

前 奏 黙想	祈 禱
招 詞 ヨブ記 19:25	讚 美 歌 II-161 輝く日を仰ぐとき
讚 美 歌 59 神のめぐみ、主イエスの愛	献 金
祈 禱	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
信仰告白 使徒信条 566	黙 禱
聖 書 イザヤ書 43:1	主の祈り 564
ヨハネによる福音書 20:15~17	讚 詠 540 みめぐみあふるる
讚 美 歌 153 わがたまよ、きけ	祝 禱
説 教 『二度振り返ったマリア』	後 奏

十字架の翌々日の日曜日、マグダラのマリアは夜明け前にイエスの墓へ行った(ヨハネ20:1)。ところが墓に遺体はなく、マリアは走って戻りその状況を弟子に知らせた(20:2)。マリアはもう一度墓へ行って泣き、涙目で墓の中を覗くと二人の天使がいた。マリアは天使を恐れもせず、普通に対話した(20:13)。

ふと背後に人の気配を感じ、マリアが振り返るとイエスが立っていた(20:14)。「振り返る」ことは「悔い改め」の隠喩。とはいえ「悔い改め=転換」でも、「死んだイエス」は「復活し生きている」までには至らない。マリアはイエスと対話し、声まで聞いているのにまだ分からない(20:15)。人間にとって「死」はそれほど圧倒的だった。遺体をくるんでいた亜麻布を墓に置いてきたから(20:6)、復活も素っ裸じゃマズイぞ、と心配したが、園丁のような粗末な服を着ていたようだ(20:15)。

「イエスが〔マリア〕と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で〔ラボニ〕と言った。〔先生〕という意味である(20:16)」。マリアはここで再び「振り返る」。すると今度は「ラボニ」と答え、その人がイエス自身だと分かった。「振り返り=転換=悔い改め」、一度目と二度目では何が違うのだろうか。

マリアはイエスを「死」の中に探していた(20:11)。二人の天使の出現も気に留めないほど(20:13)、死の威力に屈していた。だが、ふと何かを直観し「振り返る=転換」。心の奥に灯ったその直観がさらに開かれればよかったのだが、イエスを見、その声を聞きながらも、死の力に抑え込まれた(20:15)。

しかし二度目の「振り返り」は違った。イエスが「マリア」と名を呼んだ(20:16)ことは大きい。「門番は羊飼いに門を開き、羊はその声を聞き分ける。羊飼いは自分の羊の名を呼んで連れ出す(10:3)」。羊であるマリアは、羊飼いやイエスの声分かるはずだが、彼女の聞き分け能力よりも、死の力が勝っていた。だから羊飼いやイエスは、自分の羊マリアの名を呼んで、彼女を死の領域から連れ出した。「マリア」と名を呼ぶことで、イエスの声は彼女一点に集中し、死は粉碎され、復活の命が現れた。

「ヤコブよ、あなたを創造された主は、イスラエルよ、あなたを造られた主は、今、こう言われる。恐れるな、わたしはあなたを贖う。あなたはわたしのもの。わたしはあなたの名を呼ぶ(イザヤ43:1)」。私たちは十字架で贖われている、神の子の命をもって買い取られている。すでに私たちは「主のもの」。だから人間の支配や社会の同調圧力には屈しない。軋轢や摩擦に抗し、「名を呼ばれている私」として、多様な「主の創造(43:1)」をこの身をもって現していく。一人のヤコブとして、神の民の一人として。

死ではなく生の領域にイエスを認めたマグダラのマリア。こんなマリアにイエスは言う。「わたしにすがりつくのはよしなさい。まだ父のもとへ上っていないのだから(ヨハネ20:17)。「すがりつくな」とは何を語っているのか。マリアは、悪魔的な拘束から解放してくれたイエス(ルカ8:2)にすがりつき、昔のままの人間イエスを求めた。だが過去ではない。救い主イエスの未来が啓かれようとしていた。

イエスは弟子への伝言をマリアに託した。「わたしの父であり、あなたがたの父である方、また、わたしの神であり、あなたがたの神である方のところへわたしは上る(ヨハネ20:17)」。イエスの父は私たちの父、イエスの神は私たちの神。だから私なりに十字架を負い(ルカ9:23)、復活の命に与る(マタイ6:6~8)。

啐啄同時 卵の中の雛と外の親鳥が共に突いて殻を破る 復活の出会いも両者のタイミングなのか似ているかもしれない ただ雛に嘴の力は必要ない 親鳥の殻を突く音を聞き それに応えるだけ  
本日礼拝後 1:00~今年度の教会総会を開きます。総会で役員半数を改選し、次主日 5/4 の役員会は旧新の役員で行います。牧師の動き:これからしばらくいろいろな総会が続き、ややこしい時期。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。